

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 2年 3月 20日

事業所名 シルビアン音楽療育館

保護者等数(児童数) 19名 回収数 18名 割合 95%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	1	1		個々にあった活動内容を立案し、各部屋に分散して活動する等、工夫します。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	16	2			法令で必要とされる配置数を確保しています。男性職員がいないため、男性職員の確保に努めていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	5			現在は大きなバリアはありませんが、今後要望があれば検討していきたいと思います。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	18				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	17	1			月間スケジュールを組み立てています。今後も職員間で話し合い、プログラムが固定化しないよう工夫していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	14	2	2		毎月親子参加行事を計画しており、障害のない子どもたち(兄弟児)と活動できる場を設けています。今後は地域の行事への参加等も検討していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1			直接お話し出来ない保護者には電話等で連絡を行い情報共有できるように努めています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	3		仕事や家庭の用事と重なり、参加できていません。	毎月親子参加行事を開催し、保護者同士の交流の場を設けています。初めての方でも参加しやすい雰囲気作りや、日程の調整など保護者の意見を取り入れていきたいと思っています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18				
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	2			毎月の行事予定や概要を記載した通信や月のカレンダーを継続的に作成し、お知らせしていきます。
14 個人情報に十分注意しているか	17	1			定期的に個人情報保護法の研修を行い職員間で共通理解し、個人情報の取扱いについて注意突起を図っています。	

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	7		職員間でのマニュアルの共通理解は出来ていますが、保護者への開示を行っていなかったため、必要であれば保護者への報告も行っていきます。また、見直しや変更等あればその都度行い、職員や保護者への周知に努めていきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	3		定期的に非常災害を想定した避難訓練を行っています。毎月発行している通信に訓練の様子を掲載する等、保護者へお伝えしていくよう努めていきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	3	1	気の合うお友達と会える日は楽しみにしていますが、苦手なお友達が利用か気にしていることがあります。以前より嫌がる事がなくなってきました。
	18	事業所の支援に満足しているか	18			保護者の方が安心できる様、事業所での様子等しっかり伝えていきます。現状に満足せず、より良い支援が出来るよう努めていきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。